

# 約4000個の白熱電球をLEDに置き換え 直営141店舗への一斉導入で年間77万kWhを節電



## ■ 導入先

**五苑マルシン株式会社**  
情熱酒場 情熱ホルモンさま

- 大阪/大阪市
- 1991年設立。焼肉の全国チェーン「焼肉五苑」をはじめ、お好み焼、中華専門店などを展開。2005年スタートしたホルモン焼チェーン「情熱ホルモン」は、ホルモンの美容・健康効果の訴求が女性客に支持され、急成長されている。
- 桜川酒場 情熱ホルモン（同物件）



## ■ 導入商品

**LED電球**

DL-LA32L×3,967台



- 2011年3月、「情熱ホルモン」の直営店141店舗の客席、通路に導入。

## こんなソリューションを実現しました。

### 導入前の課題

直営141店舗で白熱電球を約4000個使っており、年間の電力料金と交換用電球代は約2000万円にも達していました。また、高い天井の電球は、複数個切れた際にまとめて業者に依頼するため、一部では一時的に切れたままになることもあり、課題となっていました。

イニシャルコストが4ヵ月で回収でき、従来の年間電気代・電球代の65% (1300万円)が削減できる見込みです。

長寿命のLED電球なので、業者に交換を依頼する頻度が減り、その分の費用も削減できました。

切れた電球がなく、いつも明るい店内は、お客さまへのイメージ向上につながっています。

■インタビュー 五苑マルシ株式会社 大阪本部 店舗開発部 店舗開発課 係長 佐藤寿彦さま

■ 導入の背景

**直営141店舗の照明コストは年間2000万円。  
高い天井の電球は切れたままになることも。**

当社はホルモン焼きチェーン「情熱ホルモン」の直営店を141店舗展開しています。全店で使用しているE26口金の白熱電球は約4000個で、年間約2000万円の電気代・電球代がかかっていました。また、通常切れた電球の交換は店舗スタッフが行なっていますが、3mほどある高い天井は、複数個切れたときに、業者に交換を依頼しているため、一部では、一時的に電球が切れたままになっていました。

■ 選ばれた理由

**4ヵ月でイニシャルコストを回収できる試算。  
優れた設備はいち早く導入するのが得策と考えました。**

当社は経営理念の一つに『スピード』を掲げており、優れた商品はいち早くスピーディに導入しています。照明についても、白熱電球が生産中止になる前に置き換えを完了すべく、肉が美味しく見える色味、直下の明るさなど、一定条件を満たすLED電球を採用したいと考えました。シャープ製のLED電球は、コストの試算を行った結果、4ヵ月でイニシャルコストが回収できることがわかり、採用を決断しました。

■ 導入後の効果

**約4000個一斉導入で消費電力を約77万kWh節電。  
電気代・電球代コストは年間1300万円削減へ。**

約4000個のLED電球を一斉導入したことで、年間の消費電力は77万kWh節電でき、約1300万円のコスト削減を見込んでいます。また長寿命のLED電球なので、業者に交換を依頼する頻度も大幅に減らすことができました。切れた電球のない、いつも明るい店内はお客さまへのイメージアップにつながっています。

■ 今後の展望

**全国に約130店あるFC店にも導入予定です。**

スタッフにとっても管球交換の手間が減り、ホールやキッチンなど本来の業務に専念できると好評です。今回は、まず直営店の電球をLEDに置き換えましたが、今後は全国に約130店あるフランチャイズ店にも順次導入していく予定です。



厨房前



「電球交換の手間がなくなったので、本来のキッチン業務に専念でき、大変助かっています」と喜ばれる社員の池田直樹さま

